

記者発表資料

同時発表：国土交通本省

「高松丸亀町G街区地区（香川県高松市）」が、 都市景観大賞『都市空間部門』において優秀賞を受賞

平成25年度都市景観大賞の審査結果について

全国の応募の中から、「都市空間部門」は大賞3地区、優秀賞2地区、特別賞2地区が、「景観教育・普及啓発部門」は大賞2団体、優秀賞2団体が選定され、四国地方からは、『高松丸亀町G街区地区（香川県高松市）（応募：丸亀町グリーン株式会社）』が「都市空間部門」の優秀賞に選定されました。

- ・別紙1 「高松丸亀町G街区地区（香川県高松市）」概要
- ・別紙2 平成25年度都市景観大賞受賞地区及び団体の一覧（全国分）
- ・別紙3 四国地方における過去の受賞履歴

「大賞（国土交通大臣賞）」の表彰につきましては、6月14日に開催される「まちづくりと景観を考える全国大会」において行われます。

（大賞以外は郵送）

平成25年5月27日 国土交通省 四国地方整備局

問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局 建政部
計画・建設産業課 課長 久保田 一成
課長補佐 峰久 義朗
Tel（087）851-8061（代表）

都市景観大賞の目的について

都市の景観は国民共有の誇りうる財産として、美しく風格のあるものであり、また、地域固有の歴史や風土が尊重され、そこで生活し活動する人々にとって、親しみと敬の対象とならなければなりません。

都市景観大賞（主催：「都市景観の日」実行委員会、後援：国土交通省）は、良好な都市景観を生み出す優れた事例を選定し、その実現に貢献した関係者を顕彰し、広く一般に公開することにより、より良い都市景観の形成を目指すため、平成3年度に創設されました。

平成3年度から12年度までは、都市景観大賞「都市景観100選」及び「景観形成事例部門（地区レベル、小空間レベル）」として、景観や空間デザインの優れた地区を全国から募集し、それぞれ100地区を選定しました。

平成13年度からは、都市景観大賞「美しいまちなみ賞」として、空間の美しさに加えて、景観形成のための地元（公、民）の活動や、地域活性化・観光交流面への波及効果など、ハード・ソフト面から様々な工夫や努力が行われている地区を総合的に評価して表彰しました。

平成23年度からは、従来の「美しいまちなみ賞」に替わるものとして、「都市空間部門」及び「景観教育・普及啓発部門」が創設されました。

・「都市空間部門」

良好な都市景観を生み出す優れた事例を選定し、その実現に貢献した関係者を顕彰し、広く一般に公開することにより、より良い都市景観の形成を目指すものです。

・「景観教育・普及啓発部門」

景観まちづくり学習などの良好な景観に関する意識啓発や知識の普及等を行っている優れた活動を選定・顕彰し、広く一般に公開することにより、より良い都市景観の形成を目指すものです。

■ 地区名：高松丸亀町G街区地区

■ 面積：約 1.2ha

■ 所在地：香川県高松市

■ 応募者：丸亀町グリーン株式会社

■ 地区の概要：

当地区は、瀬戸の都高松（香川県高松市）の中心商店街の中心部に位置する。アーケード街である丸亀町商店街に面した区域を中心に東西の飲食街を取り込んだ形の再開発事業で誕生した地区である。郊外への大型店の出店ラッシュによる中心市街地の空洞化が危惧される状況のなか、高松市中心市街地活性化の中核事業としての期待を背負って、平成 24 年春に竣工、オープンした。

敷地中心部に賑わいの核となる広場（約 300 坪）、屋上部分には開放された庭園を整備し、商店街に不足していた来街者が憩えるゆとりある空間、イベント等を行うコミュニティ拠点空間、安心して子供を遊ばせる空間を創出した。また、商店街に面した部分の壁面後退、建築物の高さ規制等を設け、土地の合理的かつ健全な高度利用、中心商店街としてふさわしい調和のとれた街並みの形成、自転車利用が多い高松の特徴を加味したゆとりある歩行空間を創出する等、官民一体のまちなみ整備が行われている。その他、施設閉館時にも商店街を通りたくなる工夫として、ショーウィンドウを義務化し、シャッターのない街づくりを実現する等、様々な取組みを実践しており、その結果、開業後商店街の通行量が倍に増加する等の賑わいが生みだされている。

■ 審査講評：

高松の丸亀町は、いまや商店街再生の成功事例として全国に名が通っている。その名を聞いて人々が思い浮かべるのが、あのガラスのドームであろう。地方都市の商店街再生に成果を挙げている事例はもちろん全国にあるが、そのイメージは、店先の商品とともにほじける人々の笑顔、あるいはモニュメントであって、パースペクティブな眺めとして印象づけられ、差別化される事例は、そう多くないと思う。今回の受賞対象の G 街区は、かのドームのある通りの延長線上にある。このいかにも記号的呼び名は、丸亀町グリーンというビル名称に変化（へんげ）したが、丸いドームと対比的な、直線的でくっきりとしたファサードと屋根に光が充ちた半屋外のデザインとして、やはり視覚的に記憶されるに違いない。街路幅員（D）と建物高さ（H）の比、D/H とは、都市デザインの専門家にはなじみの指標だが、それを事業できっちり位置づける例は、まず聞かない。適度な困われ感が出現している。いうまでもなくこの空間を実現することが目的ではなく、商いと暮らしの再生のための事業であり、そのための苦労は計り知れない。しかしそれをきちんと目に見える姿形で印象づけること。本賞に誠にふさわしい成果である。（佐々木）



当地区は高松丸亀町商店街の国道 11 号線の玄関である。屋上庭園が整備され、環境に配慮した憩い空間を創出している。



国道 11 号線から丸亀町グリーンを眺める。商店街のアーケード、街路整備、沿道建築物のファサード改修整備がされ、中心市街地としてふさわしい街並みを形成している。



丸亀町グリーンの商店街の様子。シャッターのない店造り、官民により一体的な舗装が特徴。店舗にオーニング(庇)の設置を義務づけ、心地よい環境を演出している。



丸亀町グリーンの広場（約 300 坪）。シンボルツリーの植樹、広場、官民（高松市、丸亀町グリーン）による一体的な舗装が特徴。一体的な空間を創出している。

平成 25 年度 都市景観大賞「都市空間部門」

「大賞」 3 地区

地区名	応募者
<small>はちじょうが いけしゅうへん</small> 八条ヶ池周辺地区 (京都府長岡京市)	<ul style="list-style-type: none"> ・長岡京市
<small>じょうかまちちようふ</small> 城下町長府地区 (山口県下関市)	<ul style="list-style-type: none"> ・城下町長府景観協議会 ・下関市
<small>くまもとえきしゅうへん</small> 熊本駅周辺地区 (熊本県熊本市)	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本県 ・熊本市 ・熊本駅周辺地域都市空間デザイン会議

「優秀賞」 2 地区

地区名	応募者
<small>ひたちえきしゅうへん</small> 日立駅周辺地区 (茨城県日立市)	<ul style="list-style-type: none"> ・日立市 ・東日本旅客鉄道株式会社 ・株式会社妹島和世建築設計事務所
<small>たかまつまるがめまちじーがいく</small> 高松丸亀町G街区地区 (香川県高松市)	<ul style="list-style-type: none"> ・丸亀町グリーン株式会社

「特別賞」 2 地区

地区名	応募者
<small>ひぜんはましゆく</small> 肥前浜宿地区 (佐賀県鹿島市)	<ul style="list-style-type: none"> ・肥前浜宿まちづくり協議会 ・特定非営利活動法人 肥前浜宿水とまちなみの会 ・鹿島市
<small>かごしまし</small> 鹿児島市地区 <small>しでんきどうじきりよつかせいびじぎょう</small> 市電軌道敷緑化整備事業 (鹿児島県鹿児島市)	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿児島市

平成25年度 都市景観大賞「景観教育・普及啓発部門」

「大賞」 2団体

活動名	応募者
こどもが参画する歴史的建造物の 景観再生プロジェクト ー出会いから震災復興までー (宮城県仙台市)	<ul style="list-style-type: none"> ・建築と子供たちネットワーク仙台
関門地区(北九州市・下関市)景観 ウォッチング&セミナー (福岡県北九州市及び近隣下関市内一円)	<ul style="list-style-type: none"> ・公益社団法人 福岡県建築士会北九州地域会 ・山口県建築士会下関支部 ・関門景観協議会(下関市・北九州市)

「優秀賞」 2団体

活動名	応募者
そらち旧産炭地域における“炭鉱の 記憶”の保存・活用 (北海道空知地域)	<ul style="list-style-type: none"> ・特定非営利活動法人 炭鉱の記憶推進事業団
郷土への誇りと愛着を育む「家康 学習と景観まちづくり学習」 (愛知県岡崎市)	<ul style="list-style-type: none"> ・岡崎市立大樹寺小学校

都市景観大賞 四国地方における過去の受賞履歴

「美しいまちなみ賞」

年度	表彰内容	地区名	応募者
平成13年度	優秀賞	うだつの町並み地区	・南町町並み保存会 ・徳島県脇町
平成14年度	優秀賞	善通寺地区	・中央地区やすらぎの街づくり協議会 ・香川県善通寺市 ・香川県善通寺土木事務所
平成15年度	優秀賞	しんまちボードウォーク地区	・徳島市東船場商店街振興組合 ・徳島市 ・(有)中川建築デザイン室
平成17年度	優秀賞	大洲市肱南地区	・大洲市町並みイベント実行委員会 ・大洲市
平成19年度	優秀賞	内子町八日市・護国地区	・八日市護国地区町並保存会 ・内子町

「景観教育・普及啓発部門」

年度	表彰内容	活動名	応募者
平成23年度	優秀賞	四万十川流域の文化的景観に係る景観教育・普及事業	・四万十市

平成25年度 都市景観大賞

「都市空間部門」、「景観教育・普及啓発部門」について

I. 都市空間部門について

1. 表彰目的

都市景観大賞「都市空間部門」は、良好な都市景観を生み出す優れた事例を選定し、その実現に貢献した関係者を顕彰し、広く一般に公開することにより、より良い都市景観の形成を目指すものです。

2. 表彰内容

- ① 大賞（国土交通大臣賞） …… 原則1～2地区
- ② 優秀賞 …… 数地区
- ③ 特別賞 …… 内容に応じ、適宜選定

3. 対象地区の要件

本賞は、街路・公園や公開空地等の公共的空間とその周りの宅地・建物等が一体となって良質で優れた都市景観が形成され、それを市民が十分に活用することによって、地域の活性化が図られている地区を対象とします。単独の公共施設、建築物、構造物は対象になりません。

4. 応募者の資格

良質で優れた都市景観の実現に深く寄与した地方公共団体、まちづくり組織、市民団体、民間企業・コンサルタント、独立行政法人、公社等とします。

※多くの関係者による共同応募が望ましいですが、単独でも応募者になれます。

5. 審査

「都市景観の日」実行委員会内に設置される都市景観大賞審査委員会において、応募図書等をもとに、内容を審査（書類選考、現地視察）した上で、表彰地区を選定します。

6. 審査委員

委員長	陣内 秀信	法政大学教授
委員	池邊このみ	千葉大学教授
	卯月 盛夫	早稲田大学教授
	岸井 隆幸	日本大学教授
	佐々木 葉	早稲田大学教授
	高見 公雄	法政大学教授
	田中 一雄	GK デザイン機構相談役
	富田 泰行	トミタ・ライティングデザイン・オフィス代表取締役
	国土交通省	都市局公園緑地・景観課長
	国土交通省	都市局市街地整備課長
	国土交通省	住宅局市街地建築課長

（順不同、敬称略、平成25年5月現在）

II. 景観教育・普及啓発部門について

1. 表彰目的

都市景観大賞「景観教育・普及啓発部門」は、景観まちづくり学習などの良好な景観に関する意識啓発や知識の普及等を行っている優れた活動を選定・顕彰し、広く一般に公開することにより、より良い都市景観の形成を目指すものです。

2. 表彰内容

- ① 大賞（国土交通大臣賞） …… 原則1団体
- ② 優秀賞 …… 数団体

3. 応募対象

小中学校等における景観まちづくり学習の実施や、街歩きや景観に関するセミナーの開催や地域の景観に関する情報発信など、景観に関する教育、意識啓発、知識の普及等を地域に根差して行っており、その取り組みが地域の人々の景観への意識・関心の高揚につながっている優れた活動を対象とします。

4. 応募者の資格

- ・景観教育や景観まちづくりに関する意識啓発を行っている、学校、まちづくり組織、市民団体、これらの団体を支援している地方公共団体など
- ・地域に根差した活動で、3年以上継続して実施している団体

5. 審査

「都市景観の日」実行委員会内に設置される都市景観大賞審査委員会において、応募図書等をもとに、内容を審査（書類選考、ヒアリング）した上で、表彰団体を選定します。

6. 審査委員

委員長	小澤紀美子	東京学芸大学名誉教授
委員	卯月 盛夫	早稲田大学教授
	大道 博敏	江戸川区平井西小学校主幹
	福井 恒明	法政大学教授
	国土交通省	都市局公園緑地・景観課長

（順不同、敬称略、平成25年5月現在）

■主催：「都市景観の日」実行委員会

（公財）都市計画協会、（一社）日本公園緑地協会、（独）都市再生機構、（一財）民間都市開発推進機構、（公社）日本都市計画学会、（一財）都市みらい推進機構、（公社）街づくり区画整理協会、（一社）日本屋外広告業団体連合会、（財）都市づくりパブリックデザインセンター、全国景観会議、都市景観形成推進協議会、歴史的景観都市連絡協議会、全国街路事業促進協議会

■後援：国土交通省

■協賛団体：

（一財）都市文化振興財団、（一財）計量計画研究所、（公財）区画整理促進機構、（社）日本交通計画協会、（一社）再開発コーディネーター協会、（一社）日本造園建設業協会、（一財）公園財団、（一社）ランドスケープコンサルタンツ協会、（公社）日本下水道協会、（公財）自転車駐車場整備センター、（公社）立体駐車場工業会、全国土地区画整理事業推進協議会、都市再開発促進協議会

■事務局：（財）都市づくりパブリックデザインセンター

〒112-0013 東京都文京区音羽 2-2-2 アベニュー音羽 206 号 TEL 03-69122-0799 URL <http://www.udc.or.jp>